

2022年7月19日

インパクトホールディングス株式会社(東証グロース・証券コード:6067)

impactTV、オンライン対応型サイネージ稼働台数が5万台を突破
～DX ニーズを背景に前年同月比 158%～

SDGs 販促を推進するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫、東証グロース・証券コード:6067)の完全子会社で、デジタルサイネージを中心としたICT及びIoT製品を展開している株式会社impactTV(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:川村雄二、以下「当社」)は、販促のムダを削減し、効率を上げることでESG経営、SDGsに貢献するオンライン対応型サイネージの稼働台数が5万台を突破いたしました。

オンライン対応型サイネージ稼働台数

5 万台突破!



◆ オンライン対応型サイネージとは

オンライン対応型サイネージは、サイネージ端末及びコンテンツをインターネットに繋がるPC一つで一括管理でき、さらには棚前の消費者動向を取得するマーケティングツールとしても活用できる「PISTA(ピスタ)」※図1を含む、当社デジタルトランスフォーメーション(DX)ソリューションの一つです。

この度、当社オンライン対応型サイネージの稼働台数が5万台を突破いたしました。前年同月比158%で前年増で推移しています。昨年に引き続き、デジタルトランスフォーメーション(DX)が加速したことによるオンライン対応型サイネージへの関心が高まっており、数多くの引き合いに対応しております。

当社は省人化・メディア化・リモート化・見える化に資するデジタルトランスフォーメーション(DX)の進展に向けて、今後もICT及びIoT事業のメインであるデジタルサイネージ事業を強化するとともに、店舗・店頭にて特化したフィールドマーケティングを支援してまいります。

図1 【PISTA ソリューション一覧】

	BASIC	ADVANCE	PRO	FACEMATCH™
	<p>消費者と情報接点の最適化を実現するためのタッチパネル機能実装</p>	<p>サイネージをオンライン化して一元管理/配信</p>	<p>棚前の消費者行動をフィールドトラッキングデータとして取得 定量化・可視化</p>	<p>画面注視者の属性に応じたコンテンツの出し分けが可能</p>
人感センサー	●	●	●	●
タッチパネル	●	●	●	●
オンライン	—	●	●	—
フィールドトラッキング	—	—	●	—
トラッキングデータの可視化	—	—	●	—
属性別コンテンツ切替	—	—	●	●

「PISTA」製品ページ：<https://impacttv.co.jp/product/pista/>

◆ 特許の取得について

当社は2021年5月18日付けにて「顧客情報収集端末、顧客情報収集システム及び顧客情報収集方法」について特許を取得しております。本特許は、映像表示部前面の行動・属性データを収集する当社インテリジェント型デジタルサイネージ、ネットワークを介してシステムとしても構成される「PISTA(ピスタ)」※図1は、フィールド・トラッキング・ソリューションの根幹をなしています。

「PISTA」は、デジタルサイネージを活用しながら、マーケティングやコミュニケーション、プロモーション活動を実現するソリューションとして、ナショナルブランドメーカーを中心に採用が拡大しています。

<特許の概要>

特許番号：第6886537号

発明の名称：顧客情報収集端末、顧客情報収集システム及び顧客情報収集方法

特許権者：株式会社 impactTV

特許登録日：2021年5月18日

発明者：寒河江清人/法村ひろし/名倉昭仁/川村雄二

◆ ESG 経営、SDGsへの取り組み

当社はIoT/ICTテクノロジーでDX、スマートシティのインフラを支え、社会、環境に impact を与える『impact e』というコンセプトのもと、「economic society(経済社会)」「electronics device(電子機器)」「environment(環境)」の3つをプラットフォームと定義づけるとともに、ESG経営に取り組み、各領域における事業活動を通じて社会課題の解決を目指し、SDGs達成にも貢献してまいります。

※ PISTA、FACEMATCHは当社の登録商標です。

※ このニュースリリース記載の情報(価格、仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、発表日と情報が異なる可能性もありますので、予めご了承ください。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
 株式会社 impactTV 社長室 (インパクトホールディングス株式会社 完全子会社)
 TEL:03-4426-4120 / E-mail:pr@i-tv.jp